



暑さも日々増していき、水の冷たさが気持ち良い季節となりました。子ども達は毎日、「今日プールバック持ってきたの」「見て、〇〇の水着」と水・プール遊びを楽しみにしています。

プールに入ると、魚やペンギンなどの玩具を糸でくっつけて、「つかまえた〜」と喜び、保育者に見せたり、それをバケツいっはいに入れて楽しむ姿がよく見られます。また、洗剤の容器に水を入れ、押すと勢いよく吹き上がる水を、「クジラ(の潮)みたい」と喜ぶ子もいて、子どもならではの豊かな発想を感じました。今後、子ども達の気づきを大切にしながら、水・プール遊びを通して遊びを展開し、より一層楽しめるようにしていきたいです。

さて、排泄面では一人ひとりの様子に合わせてトイレトレーニングを進めています。保育者が「トイレ行くよ」と声を掛けると、自らトイレに行く子もおります。また、トイレでの排尿が成功する子が増え、徐々にパンツトレーニングにつなげられるよう働き掛けています。子どもの意欲を見守りながら、トイレに興味を持てるよう、ご家庭でも誘っていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

